

つなみ

# 津波

から命を守るために

つなみ  
津波から命を守るためには、

海の近くでゆれたら、

つなみ ひなん  
すぐに避難!



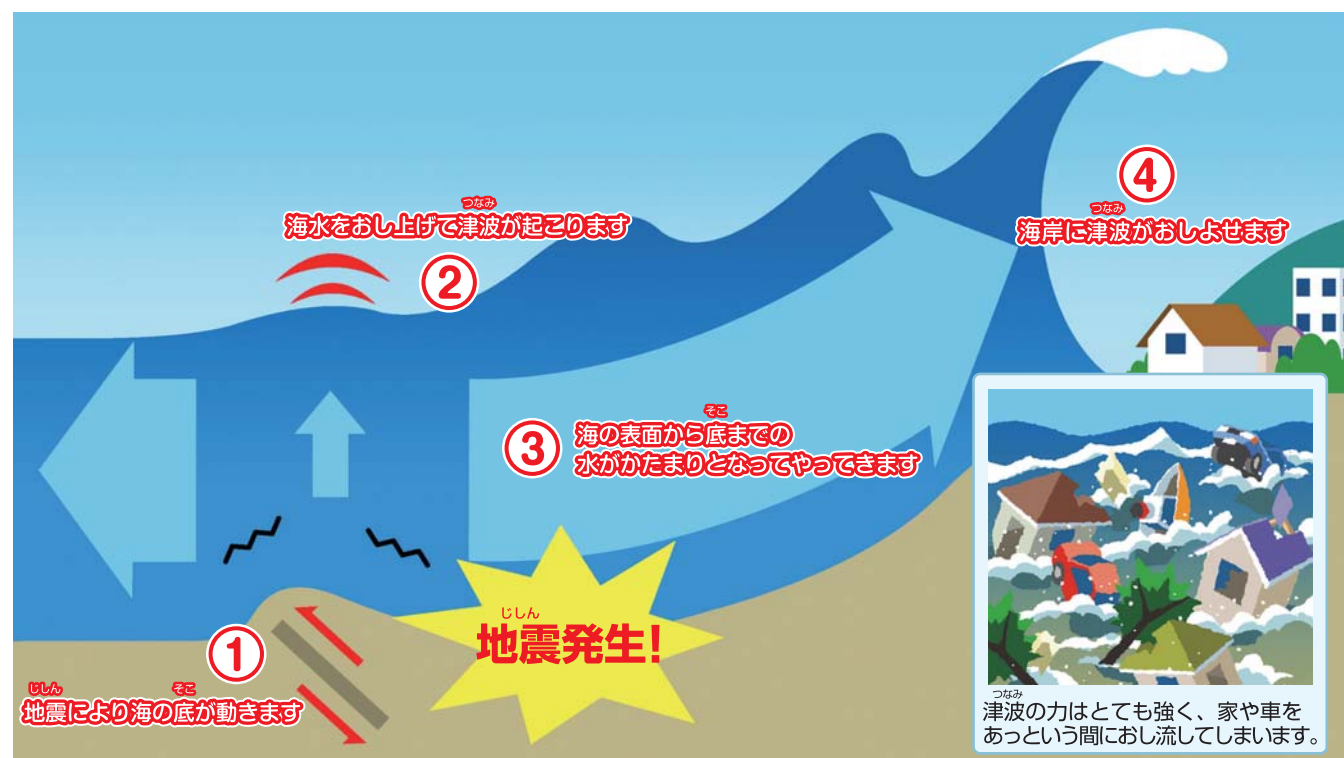


# 知っておこう！津波のとくちょう



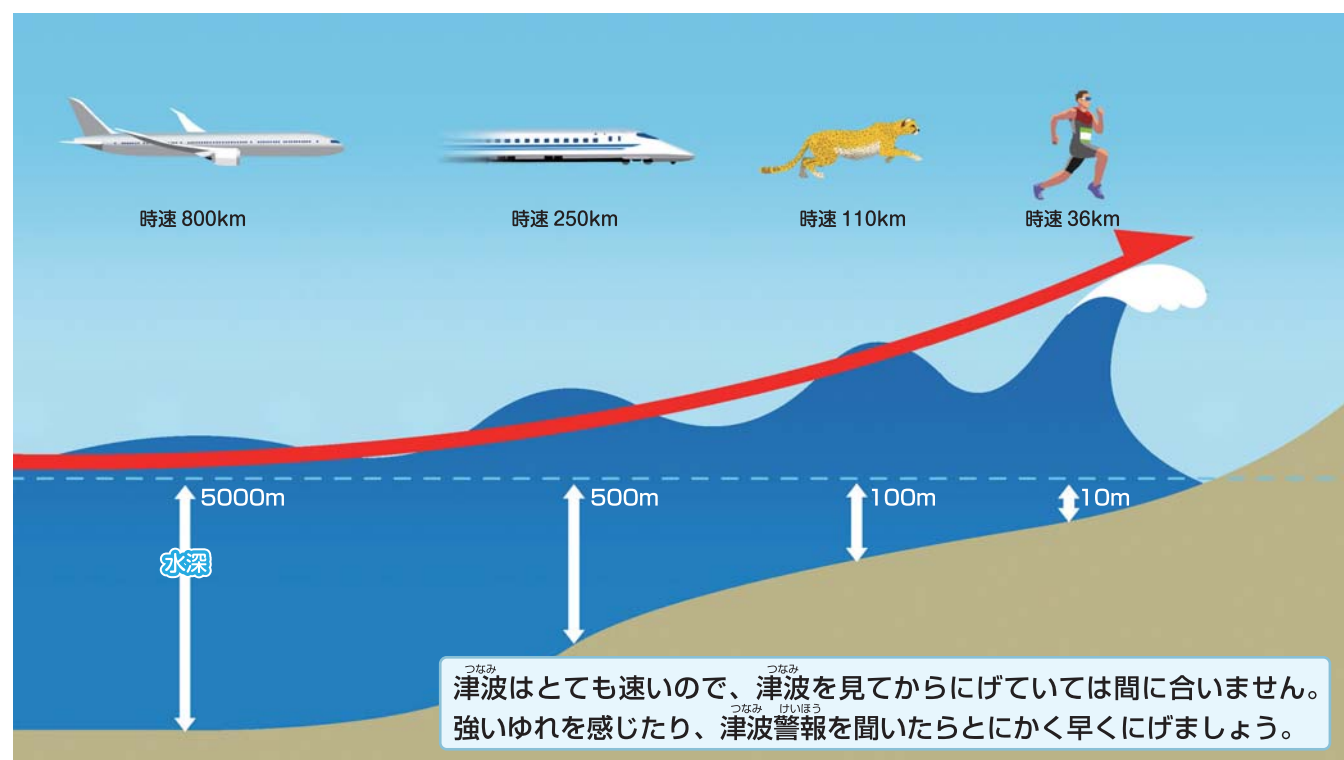
## 津波が起こるしくみ

地震で海の底が動いて、その上の海水をおし上げることで津波が起こります。



## 津波の速さ

津波は海の深いところではジェット機ぐらいの速さで広がります。海が浅くなる海岸近くではおそくなるかわりに、波が急に高くなります。







ケンくんは、津波避難ビルへにげました。  
すぐに川からはなれて高いところへにげましょう。  
津波は川からもおそってきます。



先生



リョウくん



津波避難タワー

リョウくんは、津波避難タワーへにげました。  
地震が起きてから5分もたらずに津波がおそくともあります。  
海の近くで強いゆれを感じたときはすぐに高いところへにげましょう。



先生

高いところへすぐにげて！

# 知っておこう！津波からにげるために



## 「より高いところ」を目指してにげる

津波はひくい場所をおそいます。海や川からはなれ、高いところへにげましょう。



津波はくりかえしおそってくるので、津波警報が出ている間は避難をつづける  
はじめの波より後に来る波が大きいこともあります。



ゆれを感じていなくても、津波警報を見たり聞いたりしたら急いでにげる  
ゆれが小さくても大きな津波が起こることもあります。







ケンくん

リョウくん

**大きな地震**が起きました！  
これから**津波**が来るかもしれません。

リョウくん、ユイちゃん、ケンくんは  
どうしたらいいか考えてみましょう。

答えはこの紙をめくってね

まずゆれから身を守りましょう。



# 話し合おう！ 津波からの避難場所



津波からの避難場所を知っていますか？  
家やよく遊ぶところから避難場所まではどうやってにげればいいのか知っていますか？  
まわりの人に聞いたり、話し合ったりしてみましょう。

## 津波の標識

津波のおそれがあるところには、津波避難場所などがわかる標識があります。  
海の近くへ行った時はさがしてみましょう。

津波避難場所

津波避難ビル

津波が来ても安全な場所

津波注意

津波が来るとあぶない場所

**津波警報・津波注意報**

気象庁は、津波による災害の発生が予想される場合に、大津波警報、津波警報または津波注意報を発表します。  
大津波警報、津波警報の時は、すぐに高いところへにげてください。  
津波注意報の時は、海や川の中にいる場合はただちに上がって、海岸や川岸からはなれてください。

津波の勉強のために「津波からにげる」

アニメや、クイズで津波や避難のしかたを勉強できます。  
インターネットで「津波からにげる」をさがしてみましょう。

**気象庁**

〒100-8122 東京都千代田区大手町 1-3-4  
電話：03 (3212) 8341 (代表)  
FAX：03 (6689) 2917 (耳の不自由な方向け)  
ホームページ：http://www.jma.go.jp/

気象庁マスコットキャラクター  
はれるん

大人の方へ このリーフレットは、気象庁のホームページにも掲載されています。印刷してご利用ください。

アドレス <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/index.html>